

エコアクション21 環境経営レポート



株式会社北陸マツダ

2019年度版 (対象期間: 2019年4月1日~2020年3月31日)
2020年10月11日発行

1. 組織の概要と対象範囲、実施体制

■組織の概要

事業社名	株式会社北陸マツダ	
所在地	石川県 野々市市 横宮町3番1号	
代表者	代表取締役社長 泉 嘉幸	
事業内容	自動車の新車販売	
	各種中古車販売	
	自動車整備（点検、車検、一般整備、钣金塗装）	
	損害保険、生命保険、傷害保険総合代理店	
	用品、部品販売	
事業の規模 (2019年度実績)	売上高	159億円
	新車販売台数	4,790台 (環境車4,387台)
	中古車販売台数	1,432台
	整備入庫台数	105,157台
創立年	昭和22年	
資本金	3億3千万円	
従業員数	490名 (2020年3月31日時点 パート、アルバイト含む)	
対象期間	2019年4月1日～2020年3月31日	
環境管理責任者	執行役員管理本部長 岡田 真次	
EA21推進事務局	サービス営業部 山下 日之、総務・システムGr. 渡辺 英之	
担当連絡先	サービス営業部 山下 日之	TEL:076-248-1120 FAX:076-248-6502 E-mail: yamashita.tac@mazda-dealer.jp

■対象店舗の概要 (全店舗対象)

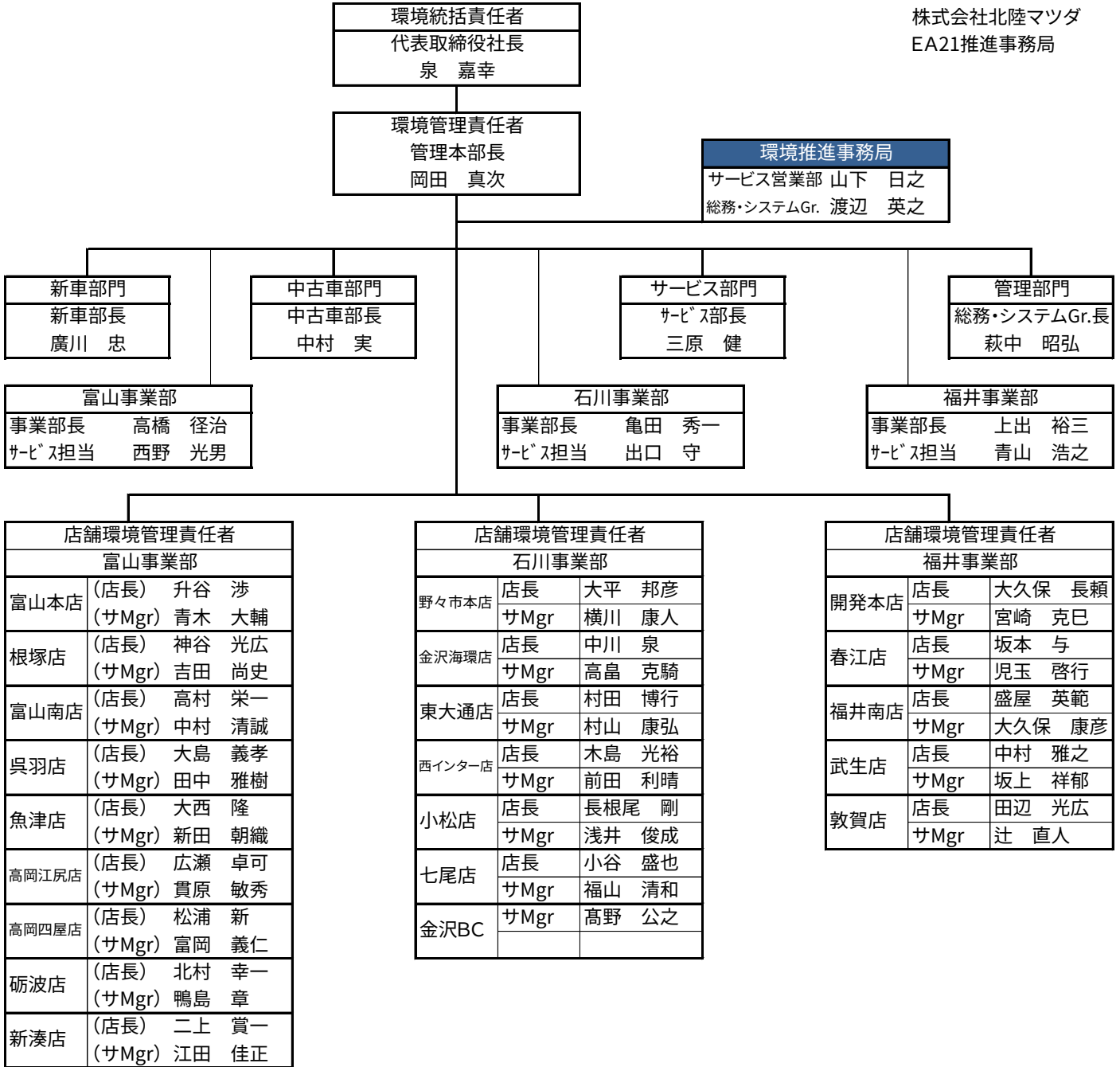
2020年10月1日時点

店舗名	住所	〒	従業員数	摘要
野々市本店及び本社	石川県 野々市市横宮町3-1	921-8817	99名	
金沢海環店	石川県金沢市近岡町372-1	920-8217	25名	
東大通店	石川県 金沢市神宮寺2-1-3	920-0806	18名	
西インター店	石川県 金沢市古府2-132	920-0362	13名	
小松店	石川県 小松市園町又-70	923-0801	23名	
七尾店	石川県 七尾市小島町大開地1	926-0852	17名	
金沢ボディセンター	石川県 金沢市松島1丁目34番	920-0364	13名	
富山本店	富山県 富山市新庄町4-2-5	930-0992	37名	
根塚店	富山県 富山市新根塚町1-7-22	939-8204	14名	
富山南店	富山県 富山市今泉西部町6-3	939-8281	11名	
呉羽店(BC含)	富山県 富山市呉羽町2500	930-0138	30名	
魚津店	富山県 魚津市江口1882-3	937-0017	17名	
高岡江尻店	富山県 高岡市江尻530-1	933-0062	14名	
高岡四屋店	富山県 高岡市四屋598-1	933-0949	18名	
砺波店	富山県 砺波市十年明5	939-1353	16名	
新湊店	富山県 射水市西新湊27-15	934-0004	8名	
開発本店(BC含)	福井県 福井市西開発4-105	910-0843	53名	
春江店	福井県 坂井市春江町随応寺23-1	919-0413	20名	
福井南店	福井県 福井市今市町62-14-1	918-8152	12名	
武生店	福井県 越前市芝原5-3-25	915-0805	20名	
敦賀店	福井県 敦賀市呉竹町1-17-6	914-0802	13名	

実施体制

■推進体制

作成 2020年10月1日時点
株式会社北陸マツダ
EA21推進事務局



■役割分担

環境統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境マネジメントシステム(以下EMS)に関する統括責任者 EMSの実施及び運用に必要な人・設備・費用・時間を留意 環境管理責任者の任命 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 	<ul style="list-style-type: none"> 環境目標の設定を承認 代表者による全体の評価と見直しを実施 環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 実務上の責任者として、環境取り組みを推進 ※代表者は、環境活動の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲 EMSの構築、実施、管理 環境活動計画書、環境関連法令取りまとめリスト等の承認 	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動の取組結果を代表者へ報告 環境活動レポートの確認
EA21推進事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者をサポートし、EA21推進事務局として環境取り組みを推進 店舗の環境取り組みの指導・支援 	<ul style="list-style-type: none"> 環境データの集計・取りまとめ 全社環境委員会の事務局
部門長	<ul style="list-style-type: none"> 全社環境委員会のメンバーとして、全社の環境取り組みを推進 担当部門の環境取り組みの責任者 	
事業部長	<ul style="list-style-type: none"> 担当事業部内の店舗の環境取組の管理 	
店舗環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 店長(正): 店舗の環境取り組み全体の責任者として、店舗環境取組の推進・管理 サービスMgr(副): サービス領域の環境取り組みに責任を持つとともに店舗全体の環境取り組みにおいて店長をサポートする 	

環境経営方針

<基本理念>

株式会社北陸マツダは、自動車販売・自動車整備などの全ての事業活動において、自然との調和を図りながら、地球環境の保護と豊かな社会づくりに貢献します。

<行動指針>

1. 環境に関する法規制を遵守します。
2. 限りある資源を大切にするため、省資源・省エネルギーに努めます。
3. 使用済み自動車の適正処理、リサイクルを推進します。
4. 循環型社会に向けて、廃棄物の削減・再使用・再利用活動を推進します。
5. 環境に配慮した製品の提供及びグリーン購入を推進します。
6. 環境改善目標を定め、継続的な環境改善活動を実践します。
7. 全従業員にこの環境方針を周知徹底するとともに、環境経営活動レポートを作成し、公表します。

制定 平成 22年 6月 1日

改訂 令和 2年 4月 1日

株式会社 北陸マツダ

代表取締役社長 **泉 嘉幸**

環境経営目標

- (1) 事業活動で生じる環境負荷の中で、影響の大きい、電力使用量、ガソリン・軽油使用量、廃棄物排出量、水使用量の削減に取り組みます。
- (2) 対象化学物質を維持管理し、使用量を把握します。
- (3) グリーン購入法の推進として、販売においては新車の登録車及び、軽自動車を、購入においては事業所内で使用する再生紙の量を把握します。

項目		実績						目標			
		単位	2014年度 (基準年度)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2018年度	2019年度	2020年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	2,972,477	2,799,053	2,715,296	2,716,810	2,616,988	2,942,135	2,823,853	2,823,853	2,823,853	
	基準年比較	—	-6.2%	-9.5%	-9.4%	-13.6%	-1.0%	-5%	-5%	-5%	
電力使用量	kwh	2,949,132	2,842,075	2,699,012	2,738,901	2,576,969	2,420,180	2,801,675	2,801,675	2,801,675	
	基準年比較	—	-3.8%	-9.3%	-7.7%	-14.4%	-17.9%	-5%	-5%	-5%	
化石燃料 使用量	LPG	Kg	37,581	30,013	30,048	32,013	26,100	33,353	35,702	35,702	35,702
		基準年比較	—	-25.2%	-25.1%	-17.4%	-44.0%	-11.3%	-5%	-5%	-5%
	ガソリン	L	389,690	334,993	320,310	308,410	310,732	295,227	370,206	370,206	370,206
		基準年比較	—	-16.3%	-21.7%	-26.4%	-25.4%	-24.2%	-5%	-5%	-5%
	軽油	L	126,854	143,908	155,023	156,465	158,678	150,769	120,511	120,511	120,511
		基準年比較	—	11.9%	18.2%	18.9%	20.1%	18.9%	-5%	-5%	-5%
廃棄物排 出量	廃プラ	t	135.7	72.8	107.8	89.9	78.5	225.4	128.9	128.9	128.9
		基準年比較	—	-86.5%	-25.9%	-51.0%	-72.9%	66.1%	-5%	-5%	-5%
	廃油	t	296.8	292.3	265.0	264.8	232.7	230.0	281.9	281.9	281.9
		基準年比較	—	-1.5%	-12.0%	-12.1%	-27.5%	-22.5%	-5%	-5%	-5%
	一般廃棄物	t	28.4	28.1	27.2	26.1	27.8	30.1	27.0	27.0	27.0
		基準年比較	—	-1.1%	-4.4%	-8.6%	-2.2%	6.1%	-5%	-5%	-5%
水使用量	m ³	23,552	25,297	31,780	32,099	25,963	23,738	22,374	22,374	22,374	
	基準年比較	—	6.9%	25.9%	26.6%	9.3%	0.8%	-5%	-5%	-5%	
事業活動	エコカー販売台数 (i-stop、SKYACTIV販売台数)	%	64.1	90.8	90.8	89.1	90.8	91.6	60.0	60.0	60.0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
環境対応商品購入		%	97.0	97.0	98.6	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
社会貢献活動	地域の環境活動、エコキャップの回収、社会貢献活動への参加、屋外の草取りによる除草剤使用の削減										

(注1) 当社の事業年度は、4月～3月までの1年間です。

(注2) 電気使用の二酸化炭素排出係数はUSENでんきの令和1年度を用いました。

0.59(Kg-CO₂/kWh)

(注3) 2013年度から、環境対応商品は事務商品の環境対応商品の利用率から、コピー用紙の再生紙利用率に目標変更しました。

(注4) 今年から基準年度を2014年度に変更致しました。

4. 環境経営計画

■二酸化炭素排出量の削減の取り組み

(1) 電力使用量の削減

節電アクションとして、室温管理等を実施。

エアコン使用時の室内温度の管理(冷房時28度、暖房時20度)

エアコンの室内フィルターを月1回清掃、室外機を半年に1度清掃

クールビズを導入(期間:5/1~10/31)

使用時以外の会議室、給湯室、トイレ、更衣室、部品倉庫等の消灯確認、トイレ便座の夏場OFF

新世代店舗への建て替え時には省エネタイプの機器の設置

一部の店舗は、照明はLEDに変更。オートセンサースイッチへの変更。

昼休みの事務所、サービス工場の消灯、メジャーサインの点灯・消灯の時間見直しと徹底

定時退社日(ノー残業デー)の徹底により、夜間の電力使用量を削減

長時間の離席時のパソコンモニターの電源OFFの徹底

自動販売機の照明を消す、ヒートポンプタイプへの自販機入替を推進

カーテン、ブラインドを使用し窓からの熱の出入りを防ぐ

(2) 化石燃料使用量の削減

社用車の営業活動への活用による燃料使用量の総量削減

デモカー&サービス代車の削減、会議には相乗りで出席する、エコドライブの啓発、アイドリングストップの徹底

■廃棄物排出量の削減

(1) 紙使用量の削減

会議資料はA3両面で、必要部数のみ作成する。両面コピーの推進、メール活用によるペーパーレス化

使用済み用紙、ミスコピー用紙の裏面再使用やメモ用紙への活用

(2) 廃棄物の削減、分別の徹底

■排水量の削減

(1) 水道の適正使用の励行

節水協力シール貼付による啓発、洗車時の節水を徹底(ストップノズル付ホースの利用)

■自らが販売・提供する製品に関する取り組み

(1) エコカーの販売促進	スカイアクティブの効果による販売アップ
(2) 化学物質の削減	自動車整備を行えば発生する本業部分の為、削減は難しく、維持管理と使用量の把握に努める
(3) 環境対応商品の購入促進	コピー紙は再生紙を使用、プリンターは詰替製品(トナー等)を使用の促進を進めていく。

■教育訓練・監査の実施

(1) 環境対応車両の社内研修ほか

人馬一体研修や、店舗勉強会を通して全スタッフがマツダを熱く語る人財育成の強化

(2) 消防・避難訓練の実施

■社会貢献活動

(1) エコキャブの回収

(2) 会社周辺の清掃を実施

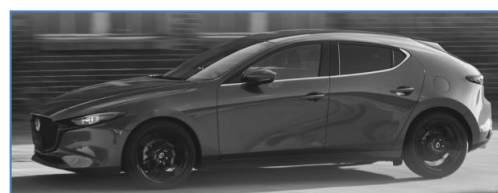
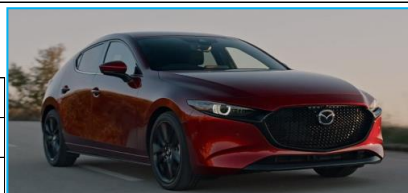
(3) インターンシップで

近隣の中学生を受入

(4) 環境省ライトダウンの実施

(5) 障害者雇用セミナー

(6) 献血推進活動



4. 環境経営計画

■教育訓練・監査の実施

(1) 環境対応車両の社内研修ほか

人馬一体研修や、店舗勉強会を通して全スタッフがマツダを熱く語れる人財育成の強化

(2) 消防・避難訓練の実施

■人馬一体研修風景



■消防・避難訓練の風景



5.環境目標の実績

■ 2019年4月～2020年3月 運用期間の実績

※評価は、目標達成○、減少はしたが目標未達成△、増加×

店舗 (工場)	項目	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	削減率	2019年度		基準年 度評価	
			実績(基準)	実績	実績	実績	実績	目標		実績	削減率		
野々市本店 及び本社	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	475,095	375,995	368,900	371,316	385,587	451,340	-5%	379,038	-20.2%	○	
	電力使用量	kwh	408,258	341,286	336,702	317,862	283,626	387,845	-5%	285,005	-30.2%	○	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	65,075	48,610	46,483	49,581	56,318	61,821	-5%	52,244	-19.7%	○
		軽油	L	30,192	28,743	28,882	31,010	38,237	28,682	-5%	34,206	13.3%	×
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	17.40	2.87	7.16	1.93	2.71	16.53	-5%	13.40	-23.0%	○
		廃油	t	29.10	28.45	26.55	28.25	28.14	27.65	-5%	25.00	-14.1%	○
		一般廃棄物	t	4.09	4.26	4.35	3.96	1.94	3.88	-5%	2.61	-36.2%	○
水使用量	m ³	3,475	3,423	2,071	2,146	4,271	3,301	-5%	4,944	42.3%	×		
金沢海環店 2018年9月	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂					85,248	0	-5%	155,630	#DIV/0!	—	
	電力使用量	kwh					88,699	0	-5%	159,123	#DIV/0!	—	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L				10,866	0	-5%	19,159	#DIV/0!	—	
		軽油	L				4,347	0	-5%	6,592	#DIV/0!	—	
	廃棄物排出 量	廃プラ	t				0.44	0.00	-5%	5.90	#DIV/0!	—	
		廃油	t				4.45	0.00	-5%	16.00	#DIV/0!	—	
		一般廃棄物	t				1.60	0.00	-5%	2.50	#DIV/0!	—	
水使用量	m ³					556	0	-5%	1,392	#DIV/0!	—		
東大通店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	111,288	99,976	100,683	101,678	87,194	105,724	-5%	84,998	-23.6%	○	
	電力使用量	kwh	95,394	91,979	92,363	96,120	88,447	90,624	-5%	82,508	-13.5%	○	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	17,221	12,528	13,282	16,222	12,689	16,360	-5%	12,681	-26.4%	○
		軽油	L	7,179	7,736	7,258	4,248	3,517	6,820	-5%	2,626	-63.4%	○
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	8.41	0.68	0.48	1.51	0.54	7.99	-5%	3.10	-63.1%	○
		廃油	t	22.67	22.53	19.00	13.65	12.21	21.54	-5%	10.00	-55.9%	○
		一般廃棄物	t	1.81	1.72	1.32	1.24	1.38	1.72	-5%	1.55	-14.2%	○
水使用量	m ³	1,010	973	1,312	1,343	1,222	960	-5%	823	-18.5%	○		
西インター 店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	111,897	107,260	111,436	96,687	93,413	106,302	-5%	95,298	-14.8%	○	
	電力使用量	kwh	118,923	112,405	115,705	112,118	107,086	112,977	-5%	106,539	-10.4%	○	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	16,902	16,282	17,009	12,210	11,579	16,057	-5%	10,383	-38.6%	○
		軽油	L	2,762	2,912	3,166	2,544	2,915	2,624	-5%	3,032	9.8%	×
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	5.01	0.81	1.66	1.51	0.78	4.76	-5%	3.40	-32.1%	○
		廃油	t	10.45	9.61	9.50	10.60	9.70	9.93	-5%	10.00	-4.3%	△
		一般廃棄物	t	0.76	0.78	0.77	0.75	2.24	0.72	-5%	3.42	348.8%	×
水使用量	m ³	73	60	65	62	55	69	-5%	65	-11.0%	○		
小松店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	176,608	177,590	162,302	159,973	139,186	167,778	-5%	132,769	-24.8%	○	
	電力使用量	kwh	173,924	176,263	153,975	147,129	127,781	165,228	-5%	121,445	-30.2%	○	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	28,874	26,812	25,827	26,109	21,782	27,430	-5%	20,069	-30.5%	○
		軽油	L	5,302	7,010	6,727	7,025	7,013	5,037	-5%	4,888	-7.8%	○
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	7.88	1.22	0.84	1.18	0.52	7.49	-5%	5.40	-31.5%	○
		廃油	t	23.02	22.55	21.80	19.35	14.42	21.87	-5%	18.00	-21.8%	○
		一般廃棄物	t	2.24	2.27	2.14	2.12	2.39	2.13	-5%	1.81	-19.2%	○
水使用量	m ³	877	1,135	1,105	1,007	433	833	-5%	479	-45.4%	○		
七尾店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	105,644	102,314	104,725	104,797	100,385	100,362	-5%	102,689	-2.8%	△	
	電力使用量	kwh	96,056	91,673	97,254	92,874	95,392	91,253	-5%	96,836	0.8%	×	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	18,248	16,187	16,367	12,543	9,885	17,336	-5%	9,855	-46.0%	○
		軽油	L	3,981	5,454	5,044	9,372	9,572	3,782	-5%	8,286	108.1%	×
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	8.21	0.65	0.64	1.93	0.54	7.80	-5%	4.90	-40.3%	○
		廃油	t	14.14	14.28	15.50	28.25	15.25	13.43	-5%	13.00	-8.1%	○
		一般廃棄物	t	1.93	2.00	1.62	1.45	1.50	1.83	-5%	2.59	34.5%	×
水使用量	m ³	273	266	278	301	305	259	-5%	289	5.9%	×		

■ 2019年4月～2020年3月 運用期間の実績

※評価は、目標達成○、減少はしたが目標未達成△、増加×

店舗 (工場)	項目	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	削減率	2019年度		基準年 度評価	
			実績(基準)	実績	実績	実績	実績	目標		実績	削減率		
金沢BC	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	73,234	101,520	106,891	118,748	92,674	69,572	-5%	136,712	86.7%	×	
	電力使用量	kwh	68,970	115,274	123,702	141,534	123,066	65,522	-5%	110,051	59.6%	×	
	化石燃料使用量	都市ガス	Nm ³	6,138	10,731	11,019	12,559	11,363	5,831	-5%	9,285	51.3%	×
		ガソリン	L	0	1,284	1,067	1,166		1,220	-5%	0	-100.0%	—
		軽油	L	6,430	4,768	5,009	4,465		6,109	-5%	0	-100.0%	—
	廃棄物排出量	廃プラ	t	2.30	5.17	4.61	4.03	4.36	2.19	-5%	14.30	521.7%	×
		廃油	t	0.73	0.88	0.73	0.62	0.54	0.69	-5%	0.00	-100.0%	○
		一般廃棄物	t	0.64	0.64	0.77	0.86	1.62	0.61	-5%	2.03	218.7%	×
水使用量	m ³	467	426	800	792	759	444	-5%	626	34.0%	×		
富山本店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	262,368	235,148	186,549	184,375	181,800	249,250	-5%	186,763	-28.8%	○	
	電力使用量	kwh	198,908	197,914	130,951	119,852	112,516	188,963	-5%	114,785	-42.3%	○	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	39,898	28,409	25,153	28,910	29,999	37,903	-5%	27,538	-31.0%	○
		軽油	L	22,992	22,992	21,388	19,562	19,447	21,842	-5%	21,039	-8.5%	○
	廃棄物排出量	廃プラ	t	6.25	4.90	4.94	4.92	5.89	5.94	-5%	6.00	-4.0%	△
		廃油	t	16.70	18.35	17.65	16.20	15.16	15.87	-5%	16.00	-4.2%	△
		一般廃棄物	t	1.51	1.44	1.66	0.94	0.88	1.44	-5%	0.81	-46.5%	○
	水使用量	m ³	65	55	168	452	529	62	-5%	461	609.2%	×	
根塚店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	108,798	105,455	101,939	105,407	96,843	103,358	-5%	99,666	-8.4%	○	
	電力使用量	kwh	151,955	143,728	138,644	145,959	132,338	144,357	-5%	130,828	-13.9%	○	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	8,961	8,849	8,470	8,098	7,888	8,513	-5%	7,530	-16.0%	○
		軽油	L	1,684	2,233	2,294	2,412	2,204	1,600	-5%	1,804	7.1%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t	4.62	3.71	3.07	2.81	2.85	4.39	-5%	7.00	51.6%	×
		廃油	t	11.40	11.40	12.10	10.62	10.62	10.83	-5%	11.00	-3.5%	△
		一般廃棄物	t	1.09	0.98	0.76	1.04	1.30	1.03	-5%	0.38	-65.0%	○
	水使用量	m ³	882	574	1,012	1,058	1,010	838	-5%	937	6.2%	×	
富山南店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	57,042	53,213	57,240	60,299	53,914	54,190	-5%	55,411	-2.9%	△	
	電力使用量	kwh	56,317	50,269	47,426	54,770	46,797	53,501	-5%	49,209	-12.6%	○	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	9,119	8,415	10,423	9,753	8,702	8,663	-5%	8,556	-6.2%	○
		軽油	L	1,866	2,297	2,651	2,871	3,024	1,773	-5%	2,353	26.1%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t	3.06	2.98	2.28	3.38	1.92	2.91	-5%	10.00	226.5%	×
		廃油	t	7.70	7.65	8.15	7.11	6.39	7.32	-5%	7.00	-9.1%	○
		一般廃棄物	t	0.74	0.75	0.71	0.88	0.84	0.70	-5%	2.57	248.2%	×
	水使用量	m ³	356	458	675	531	393	338	-5%	395	11.0%	×	
呉羽店 (呉羽BC含)	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	156,779	188,471	188,580	191,160	173,431	148,940	-5%	234,631	49.7%	×	
	電力使用量	kwh	225,498	221,412	214,926	218,760	197,514	214,223	-5%	192,096	-14.8%	○	
	化石燃料使用量	液化石油ガス(LPG)	Kg	8,630	8,654	8,995	8,830	8,803	8,199	-5%	7,973	-7.6%	○
		ガソリン	L	12,391	12,547	12,709	11,718	10,786	11,771	-5%	10,537	-15.0%	○
		軽油	L	4,494	4,415	5,282	6,528	5,551	4,269	-5%	3,440	-23.5%	○
	廃棄物排出量	廃プラ	t	13.74	7.11	7.07	9.14	5.94	13.06	-5%	20.00	45.5%	×
		廃油	t	15.47	14.19	13.05	13.94	15.28	14.69	-5%	13.00	-16.0%	○
		一般廃棄物	t	0.85	0.82	1.13	0.78	1.01	0.81	-5%	0.83	-2.7%	△
水使用量	m ³	4,381	2,239	6,189	7,123	2,657	4,162	-5%	2,459	-43.9%	○		
魚津店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	86,468	78,548	75,729	81,302	78,284	82,145	-5%	74,754	-13.5%	○	
	電力使用量	kwh	82,377	78,991	75,509	85,727	84,243	78,258	-5%	82,366	0.0%	△	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	14,061	10,526	10,260	11,912	11,089	13,358	-5%	8,802	-37.4%	○
		軽油	L	3,245	4,064	3,955	2,476	2,401	3,083	-5%	2,185	-32.7%	○
	廃棄物排出量	廃プラ	t	10.58	5.65	4.05	4.46	5.13	10.05	-5%	8.00	-24.4%	○
		廃油	t	14.60	14.10	14.35	13.50	12.64	13.87	-5%	13.00	-11.0%	○
		一般廃棄物	t	0.66	0.56	0.59	0.66	0.71	0.63	-5%	0.55	-16.7%	○
	水使用量	m ³	0	0	0	-	-	0	-5%	0	-	—	

■ 2019年4月～2020年3月 運用期間の実績

※評価は、目標達成○、減少はしたが目標未達成△、増加×

店舗 (工場)	項目	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	削減率	2019年度		基準年 度評価	
			実績(基準)	実績	実績	実績	実績	目標		実績	削減率		
高岡江尻店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	82,342	80,001	68,180	68,425	65,502	78,225	-5%	66,897	-18.8%	○	
	電力使用量	kwh	80,230	80,353	62,832	65,892	59,805	76,219	-5%	57,574	-28.2%	○	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	12,555	12,032	10,726	10,379	10,156	11,927	-5%	10,192	-18.8%	○
		軽油	L	3,455	3,000	3,323	3,082	3,419	3,282	-5%	3,292	-4.7%	△
	廃棄物排出量	廃プラ	t	5.80	3.44	4.82	3.41	3.10	5.51	-5%	4.00	-31.0%	○
		廃油	t	9.50	10.40	9.40	8.64	8.37	9.03	-5%	8.00	-15.8%	○
		一般廃棄物	t	1.36	1.37	1.33	1.07	1.01	1.29	-5%	1.26	-7.5%	○
	水使用量	m ³	595	501	367	556	550	565	-5%	555	-6.7%	○	
高岡四屋店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	108,229	102,627	102,969	107,899	110,790	102,818	-5%	201,647	86.3%	×	
	電力使用量	kwh	119,630	114,271	114,778	120,329	119,938	113,649	-5%	115,376	-3.6%	△	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	15,296	13,003	12,387	13,809	13,238	14,531	-5%	11,658	-23.8%	○
		軽油	L	2,637	3,654	4,223	3,680	5,411	2,505	-5%	5,650	114.3%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t	6.26	4.04	5.52	4.30	3.03	5.95	-5%	17.00	171.7%	×
		廃油	t	12.70	12.70	13.15	11.97	13.23	12.07	-5%	13.00	2.4%	×
		一般廃棄物	t	1.69	1.67	1.10	1.17	0.91	1.61	-5%	1.08	-36.1%	○
	水使用量	m ³	2,550	3,098	4,038	3,601	3,982	2,423	-5%	2,058	-19.3%	○	
砺波店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	90,686	80,874	83,336	85,800	77,502	86,152	-5%	79,551	-12.3%	○	
	電力使用量	kwh	92,952	81,836	82,334	86,595	78,037	88,304	-5%	74,993	-19.3%	○	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	13,602	12,736	12,591	11,122	9,111	12,922	-5%	9,726	-28.5%	○
		軽油	L	3,042	2,399	3,361	4,706	5,123	2,890	-5%	4,858	59.7%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t	7.85	6.08	6.00	6.84	5.31	7.46	-5%	12.00	52.8%	×
		廃油	t	13.85	14.45	14.00	12.51	13.59	13.16	-5%	14.00	1.1%	×
		一般廃棄物	t	1.16	1.17	1.40	1.48	2.29	1.11	-5%	1.03	-11.5%	○
	水使用量	m ³	83	85	92	83	348	79	-5%	547	559.0%	×	
新湊店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	47,441	44,088	41,899	42,756	43,358	45,069	-5%	45,502	-4.1%	△	
	電力使用量	kwh	47,144	43,843	44,354	43,436	44,756	44,787	-5%	44,757	-5.1%	○	
	化石燃料使用量	ガソリン	L	6,947	5,653	4,354	3,980	4,766	6,600	-5%	5,257	-24.3%	○
		軽油	L	2,051	2,610	2,818	3,668	2,851	1,948	-5%	2,510	22.4%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t	2.71	2.75	1.81	1.90	1.93	2.57	-5%	5.00	84.6%	×
		廃油	t	4.80	5.15	4.60	4.32	4.18	4.56	-5%	5.00	4.2%	×
		一般廃棄物	t	0.77	0.72	0.24	0.23	0.18	0.73	-5%	0.00	-72.7%	○
	水使用量	m ³	283	214	242	213	230	269	-5%	209	-26.1%	○	
開発本店 2017年12月	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂				131,330	278,741	264,804	-5%	210,196	-24.6%	○	
	電力使用量	kwh				151,886	275,198	261,438	-5%	167,055	-39.3%	○	
		ガソリン	L				7,487	29,170	27,711	-5%	26,900	-7.8%	○
		軽油	L				6,058	16,310	15,494	-5%	18,776	15.1%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t				1.14	9.07	8.62	-5%	31.00	241.8%	×
		廃油	t				6.27	27.04	25.69	-5%	23.00	-14.9%	○
		一般廃棄物	t				0.67	1.40	1.33	-5%	1.95	39.2%	×
	水使用量	m ³				1,328	2,268	2,155	-5%	1,664	-26.6%	○	
春江店 2017年2月	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂			10,685	120,643	119,276	114,611	-5%	124,535	3.2%	×	
	電力使用量	kwh			9,821	112,271	109,008	106,657	-5%	108,546	-3.3%	△	
	化石燃料使用量	ガソリン	L			1,515	17,262	15,927	16,399	-5%	15,850	-8.2%	○
		軽油	L			673	7,170	8,644	6,812	-5%	9,047	26.2%	×
	廃棄物排出量	廃プラ	t			2.44	7.48	6.62	7.11	-5%	19.00	154.0%	×
		廃油	t			2.10	16.59	15.61	15.76	-5%	15.00	-9.6%	○
		一般廃棄物	t			0.00	1.49	0.71	1.41	-5%	0.74	-50.3%	○
	水使用量	m ³			0	1,098	1,326	1,043	-5%	984	-10.4%	○	

■ 2019年4月～2020年3月 運用期間の実績

※評価は、目標達成○、減少はしたが目標未達成△、増加×

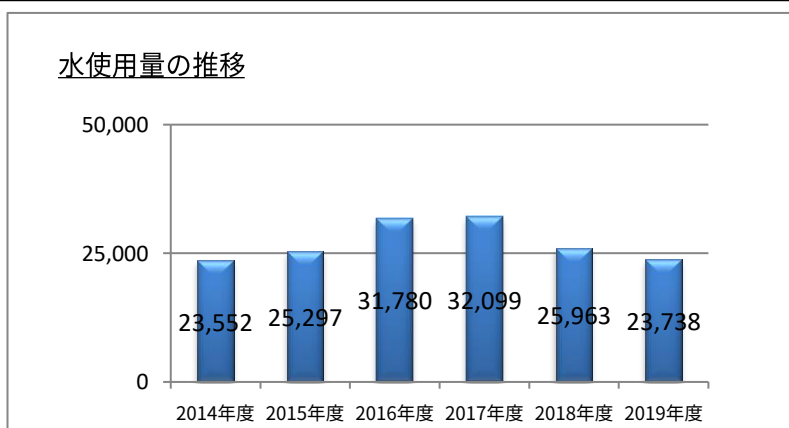
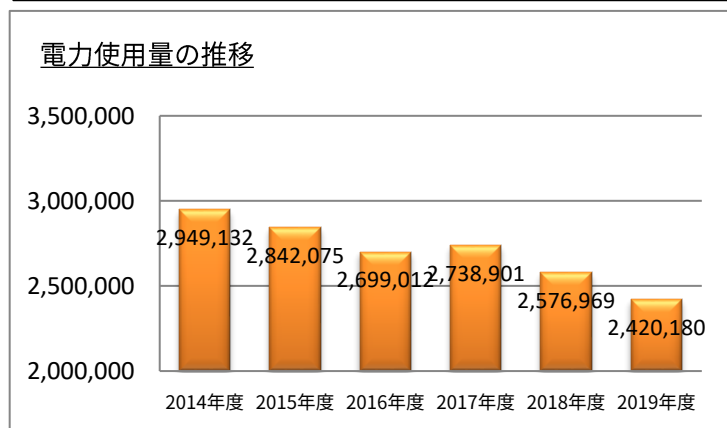
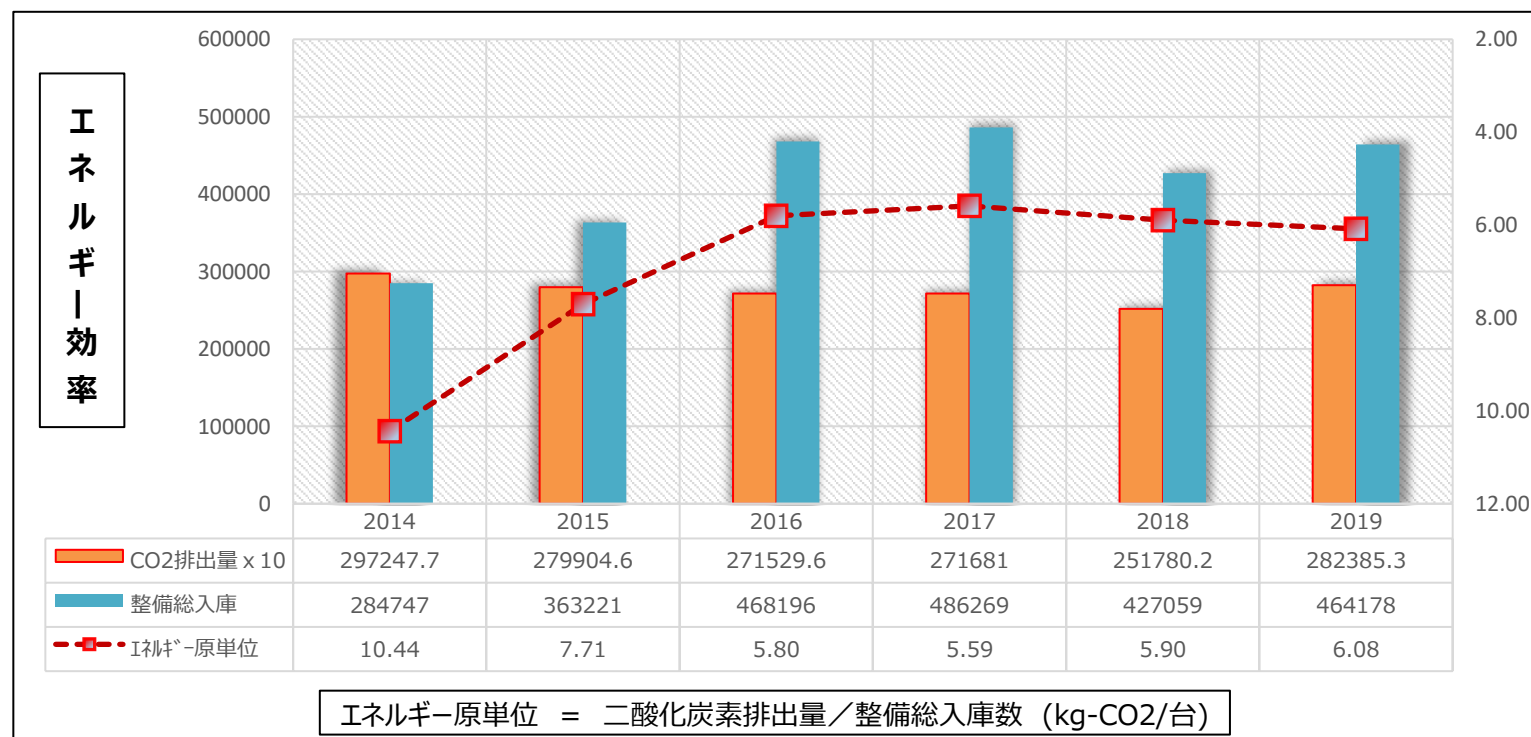
店舗 (工場)	項目	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	削減率	2019年度		基準年 度評価	
			実績(基準)	実績	実績	実績	実績	目標		実績	削減率		
福井南店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	50,802	48,692	51,264	54,929	61,986	48,262	-5%	52,468	3.3%	×	
	電力使用量	kwh	34,069	32,177	31,251	33,338	45,719	32,366	-5%	36,508	7.2%	×	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	11,785	9,818	8,736	9,329	9,207	11,196	-5%	8,963	-23.9%	○
		軽油	L	1,792	3,125	5,256	5,691	5,947	1,702	-5%	3,741	108.8%	×
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	1.63	10.38	7.00	2.66	4.32	1.55	-5%	9.00	452.1%	×
		廃油	t	6.92	6.90	0.00	0.00	0.00	6.57	-5%	0.00	-100.0%	○
		一般廃棄物	t	0.48	0.49	0.48	0.49	0.78	0.45	-5%	0.68	42.6%	×
水使用量	m ³	345	349	364	423	484	328	-5%	437	26.7%	×		
武生店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	133,199	115,177	112,971	116,663	113,003	126,539	-5%	107,745	-19.1%	○	
	電力使用量	kwh	127,282	127,444	128,234	138,606	129,998	120,918	-5%	114,496	-10.0%	○	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	21,832	13,163	11,742	11,520	12,483	20,740	-5%	10,486	-52.0%	○
		軽油	L	4,766	5,534	5,785	5,214	4,845	4,528	-5%	6,051	27.0%	×
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	0.89	1.08	14.41	8.11	8.16	0.85	-5%	15.00	1585.4%	×
		廃油	t	10.68	10.59	0.00	0.00	0.00	10.15	-5%	0.00	-100.0%	○
		一般廃棄物	t	0.19	0.20	0.40	0.40	0.46	0.18	-5%	0.55	186.5%	×
水使用量	m ³	2,394	4,029	2,952	3,162	3,126	2,274	-5%	3,120	30.3%	×		
敦賀店	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	98,484	80,443	74,100	63,574	79,684	93,560	-5%	81,615	-17.1%	○	
	電力使用量	kwh	90,021	79,205	79,166	78,052	100,508	85,520	-5%	75,277	-16.4%	○	
	化石燃料使 用量	ガソリン	L	13,825	11,625	8,634	5,429	5,972	13,134	-5%	8,538	-38.2%	○
		軽油	L	6,430	3,769	4,006	3,064	3,998	6,109	-5%	6,401	-0.5%	△
	廃棄物排出 量	廃プラ	t	2.85	1.17	8.34	6.01	4.71	2.70	-5%	12.00	321.8%	×
		廃油	t	6.96	6.80	0.00	0.00	0.00	6.61	-5%	0.00	-100.0%	○
		一般廃棄物	t	0.95	0.96	1.21	0.88	1.48	0.90	-5%	0.90	-5.4%	○
水使用量	m ³	425	787	1,344	1,262	1,093	404	-5%	647	52.2%	×		
開発BC 今年度より開発 本店から数値を 分離	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂							-5%	233,619	#DIV/0!	—	
	電力使用量	kwh					102,886		-5%	94,807	-7.9%	○	
	化石燃料使 用量	液化石油ガス(LPG)	Kg							-5%	16,094	#DIV/0!	—
		ガソリン	L							-5%	304	#DIV/0!	—
		軽油	L							-5%	21	#DIV/0!	—
	廃棄物排出 量	廃プラ	t							-5%	0.00	#DIV/0!	—
		廃油	t							-5%	0.00	#DIV/0!	—
一般廃棄物		t							-5%	0.26	#DIV/0!	—	
水使用量	m ³							-5%	647	#DIV/0!	—		

6.環境活動の取組結果と評価

■ 2019年4月～2020年3月 運用期間の実績

※評価は、目標達成○、減少はしたが目標未達成△、増加×

	項目	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度		2019年度		評価	
			実績(基準)	実績	実績	実績	実績	目標	削減率	実績	削減率		
全体	二酸化炭素排出量	Kg-CO ₂	2,972,477	2,799,046	2,715,296	2,716,810	2,517,802	2,823,853	-5%	2,942,135	-1.0%	△	
	整備総入庫数	台	284,747	363,221	468,196	486,269	427,059	-	-	464,178	-	-	
	電力使用量	kwh	2,949,132	2,842,075	2,699,012	2,738,901	2,553,358	2,801,675	-5%	2,420,180	-17.9%	○	
	エネルギー 使用量(化石 燃料)	液化石油ガス(LPG)	Kg	37,581	30,013	30,048	32,013	20,166	35,702	-5%	33,353	-11.3%	○
		ガソリン	L	389,690	334,993	320,310	308,410	301,613	370,206	-5%	295,227	-24.2%	○
		軽油	L	126,854	143,908	155,023	156,465	154,774	120,511	-5%	150,769	18.9%	×
	廃棄物排 出量	廃プラ	t	135.7	72.8	107.8	89.9	77.9	128.9	-5%	225.4	66.1%	×
		廃油	t	296.8	292.3	265.0	264.8	226.8	281.9	-5%	230.0	-22.5%	○
		一般廃棄物	t	28.4	28.2	27.2	26.1	26.6	27.0	-5%	30.1	6.1%	×
	水使用量	m ³	23,552	25,297	31,780	32,099	25,597	22,374	-5%	23,738	0.8%	×	
	事業活動	エコカー販売台数	%	64.1%	90.8%	90.8%	89.1%	90.8%	65.0%	-	91.6%	-	○
	環境対応商品購入		%	97.0%	97.0%	98.6%	100.0%	100.0%	100.0%	-	100.0%	-	○
	売上高	億		168	184	157	170	180	-	-	159	-	-
エネルギー原単位	kg-CO ₂ /台		10.44	7.71	5.80	5.59	5.90	-	-	6.08	-	-	



■取組結果の評価と次年度の取組み

(1) 二酸化炭素の排出量の削減: 目標未達成

結果	目標 ▲5%に対して、▲1%であった。
要因	節電への取組の継続は貢献したが、新電力への切替により排出係数が異なり若干の目標には届かなかった。
次年度	クリーンディーゼル車の販売増で、軽油使用量が毎年増加しているが、本業部分の為、他での削減を推進していきます。

(2) 電力量の削減: 目標達成

結果	目標 ▲5%に対して、▲17.9%と過達した。
要因	新店舗への立替え、省エネタイプ機器の設置したことにより節電効果が出てきている。更に新電力に切替えたことによる電気料金の削減があり前年比2割強コストが減った。
次年度	社員の節電意識は少しずつ定着してきているが、継続的に節電の呼びかけを行っていく。

(3) 液化石油ガス(LPG)の削減: 目標達成

結果	目標 ▲5%に対して、▲11.3%であった。
要因	石川事業部の鋳金塗装工場が1箇所集約されて数値が下がっている。
次年度	本業部分の為、数値把握を行っていきます。

(4) ガソリン使用量の削減: 目標達成

結果	目標 ▲5%に対して、▲24.2%と過達した。
要因	販売車両が、ガソリン車からクリーンディーゼル車へシフトしてきているのが大きく影響している。
次年度	この傾向は更に続くと思われる。今後はエコ運転の啓蒙等を推進していきます。

(5) 軽油使用量の削減: 目標増加

結果	目標 ▲5%に対して、18.9%増であった。
要因	毎年販売車両のクリーンディーゼル車の割合が増えてきており、ガソリン車と反して影響している。
次年度	本業部分の為、削減は難しく数値把握を行っていきます。

(6) 廃棄物(廃プラ)排出量の削減: 目標増加

結果	目標 ▲5%に対して、66.1%増であった。
要因	サービスで大規模リコール対応により交換部品の廃棄物が大量に排出があり今年度は大幅に増加した。
次年度	変動する傾向があるが分別を徹底して削減を行って行きたい。

(7) 一般廃棄物排出量の削減: 目標増加

結果	目標 ▲5%に対して、6.1%増であった。
要因	可燃ごみ・不燃ごみの分別をして地域集荷回収の是正し引取り専門業者への委託が増加したことが考えられる。 コロナ過で今後外食を控える分、増加が見込まれる。
次年度	今後の環境対応を考えて行く事と、更に分別を全店舗で徹底し、削減を行って行く。

(8) 水使用量の削減: 目標増加

結果	目標 ▲5%に対して、0.8%増であった。
要因	削減に取り組んでいるが、CS向上として整備入庫車両の洗車サービスの実施と、泡ツヤ洗車商品の販売、自動洗車機の導入で、使用量増になっているが昨年度からは徐々に使用量が減っている。
次年度	節水意識、節水機器の取付などの徹底を推進していく。

(9) 事業活動における自社商品の販売: 目標達成

結果	目標 65%に対して、91.6%であった。
要因	マツダで製造している車種が全てSKYACTIV環境対応車両となっており、目標達成が出来た。
次年度	今後もSKYACTIV販売の推進を行っていく。

(10) 環境対応商品購入: 目標達成

結果	目標 100.0%に対して、100%であった。
要因	森林資源として大きな効果がある。紙に着目し、環境対応商品の購入は環境対応商品全般から、再生紙使用に変更した。
次年度	コストは掛かるが、今後も継続して再生紙使用に取り組んで行きます。

7.環境関連法規の遵守チェック

EA21推進事務局

審査日：2020年10月1日

審査担当： 渡辺 英之

環境関連法令	法令要求事項	法令適合状況
水質汚染防止法	・公共用水域に水を排出する事業場で特定施設(自動洗濯機)を設置している場合の届出	適合
浄化槽法	・基準に基づいた排水管理	適合
	・油水分理層の清掃及び点検	
	・汚染状態を測定し結果を記録する義務	
騒音規制法	・特定施設(工場コンプレッサー)の届出	適合
振動規制法	・特定施設(工場コンプレッサー)の届出	適合
悪臭防止法	・敷地境界における規制基準遵守	適合
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	・収集運搬業者との契約内容	適合
	・処分業者との契約内容	
	・収集運搬、処分業者の許可証確認	
	・保安基準の遵守	
	・マニフェスト管理の遵守	
	・マニフェスト管理簿の遵守	
	・管理表交付等状況報告書の提出	
自動車リサイクル法	・廃棄車両の適正処理	適合
PRTR法	・特定化学物質の排出量と移動量の把握、記録	適合
フロン排出抑制法	・自動車整備時における適正管理	適合
	・業務用エアコン保守管理	
消防法	・少量危険物貯蔵所の届出	適合
	・防火管理者の届出	
下水道法	・基準に基づいた排水管理	適合
	・特定施設の届出(自動式車両洗浄装置)	
	・油水分理層の清掃及び点検	
	・汚染状態を測定し結果を記録する義務	
内部統制の監査により定期的確認	・環境関連法令のチェック	適合

・当社は、環境関連法規の違反や訴訟は発生していません。

・また、環境当局からの違反等の指摘はありません。

8. 代表者による全体の評価と見直し、指示

活動期間		2019年4月1日～2020年3月31日		作成者	渡辺 英之	
見直し 関連 情報	項目		確認		評価・コメント	
	1	エコアクション21文書	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	特になし	
	2	環境経営目標及び目標達成状況	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	特になし	
	3	環境経営計画及び取組実施状況	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	定期的な自主チェックシートの提出を実施してきたが、しっかりとしたチェックが実施されていなかったのが現状だった。2019年度より、サービス本部スタッフが四半期に一度各店舗を訪問し第三者目線でチェックすることに変更。	
	4	環境関連法令一覧表及び遵守状況	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	特になし	
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	特になし	
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	地震災害時の避難訓練と消防訓練を全店舗で実施した。 次年度以降も実施決定(日程調整中)。	
	7	取引先・業界・関係行政機関その他の外部動向	<input type="radio"/>	実施 <input type="checkbox"/>	特になし	
	8	その他			本社周辺の草むしり、清掃を実施。 現在、作業効率向上と整備スタッフの労働環境向上のため、各店舗整備工場にスポットクーラーを設置中。防災備蓄品(飲料水)を全店舗に準備。	
評価者		泉 嘉幸		実施日	2020年10月2日	
全体評価・コメント(環境経営システムへの有効性・環境への取組の適切性等)						
<p>2019年度の実績は、全体的に進捗したもの、目標未達や後退したものもあり、我々の活動において及ぼす影響について、もう一步意識を高める必要がある。但し、本年度に入りコロナ過における感染防止対策や経営活動の見直しにおいて、時間や資産を制限しつつ効率化な業績を進めてきており、こうした取組を環境改善の視点でも平時から取組んでいくように、目的・目標値と合わせて意識を高めたい。</p>						
代表者による 全体評価・ 見直し 指示	見直し項目		変更の必要性		変更「有」の場合の指示事項	
	1	環境経営方針	<input type="radio"/>	有 <input type="checkbox"/>		
	2	環境経営目標	<input type="radio"/>	有 <input type="checkbox"/>	次年度からは基準年度を見直して、比較の明確化を計る。	
	3	環境経営計画・取組項目	<input type="radio"/>	有 <input type="checkbox"/>	計画・項目を見直し、経営・環境活動のやり方、進め方を改善していくこと。	
	4	環境に関する組織	<input type="radio"/>	有 <input type="checkbox"/>	環境取組の推進・支援活動及び取組の徹底を行う為、組織実施体制の見直しをしていく。	
	5	その他のシステム要素	<input type="radio"/>	有 <input type="checkbox"/>		
	6	その他(外部への対応)	<input type="radio"/>	有 <input type="checkbox"/>		